

コネクティッドクロス

ConnectedX[®]

「働く」を起点に豊かな生活を目指す

オフィスDX

Office DX

ビル運営効率化・収益向上

Efficiency & Improvement

働き方傾向分析

Work style analysis

Connectedx[®] (コネクティッドクロス) とは？

ビル・エリアの円滑な運営にむけて、データドリブンなビルづくり、エリアづくりを実現し、

業務効率化、ビル収益向上などをサポートします。

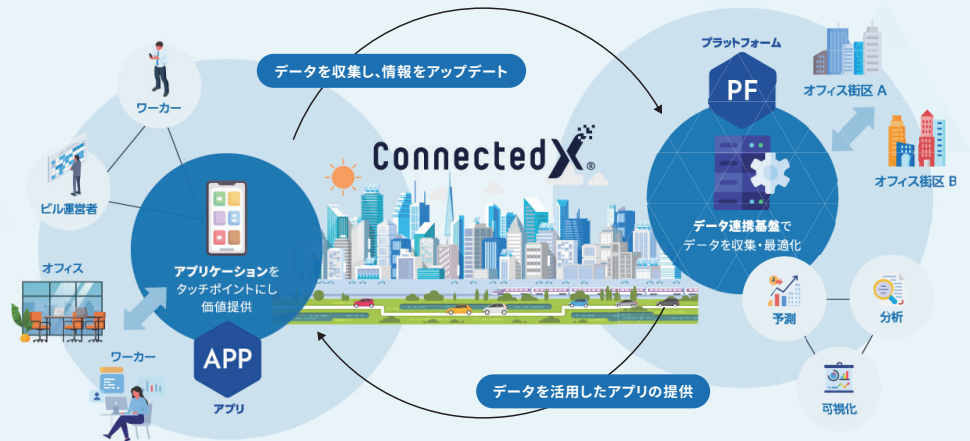
また、アプリケーションの提供により、**ワーカーの利便性向上**などオフィスDXにも寄与します。

Feature データドリブンな街づくりを可能にする特長

Connectedx[®]は、働く人の行動データや、センサー等から収集した環境データ等を組み合わせることで、ビル・エリアにまつわる**データの分析や可視化を実現**。

さらに、データを活用するアプリケーションとの連携により、**ビルを運営する人や、ビルで働く人へ様々な価値提供**が行えます。

データが循環することで、**データドリブンな街づくりの全体最適化**に取り組み、エリアの価値向上に貢献します。



APPとPFのデータを循環させ、
全体最適化に取り組んだデータドリブンな街づくりを実現

Function 快適で豊かなビル・エリアを実現する3つの機能

ビル・エリア内で発生するさまざまなデータは「**データ連携基盤**」に収集され、分析・予測などに活用されます。

分析・予測結果は「**サジェストデータボード**」やさまざまな「**アプリケーション**」で活用することができます。

この3つの機能が相互に作用し、ビル・エリアの利便性を大幅に拡充いたします。

【データの収集／分析・予測】



ビル・エリアを一つに繋げるデータ連携基盤

スマホアプリ、IoTセンサ、デバイス、連携する他社サービスからヒト・モノ・環境にまつわるデータを収集。それらを予測・分析・活用し、人にとって、環境にとって最適な選択肢と行動を提案いたします。

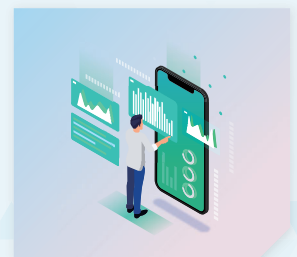
【情報の可視化】



快適で豊かなビル・エリアを支えるサジェストデータボード

最適化されたデータをサジェストデータボード上に可視化することで、ビル・エリア内の人流や環境を適切にアレンジでき、働く人や訪れる人に、快適な環境を提供できます。

【データの利活用】



様々な価値提供を可能にするデータを利活用したアプリケーション

データを利活用したアプリケーションの自社提供を可能にします。アプリを活用すればビルで働く人、訪れる人向けに様々な価値提供が可能になります。



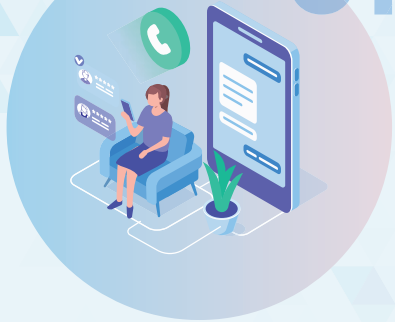
機能の詳細は
こちら

Service⁺ オフィスビル・エリアで働く人をサポートする3つのデジタルサービス

※Connectedx®のデジタルサービスは各々個別の契約・利用が可能です。



01



デジタルオフィスホテリング

フリーアドレスを実施している企業に向けた「席予約（ホテリング）」サービスです。「メンバーの出社orリモートの状況確認」やリアルタイムな「座席表」などフリーアドレスならではのニーズにお答えします。

フリーアドレスを支える席予約
（ホテリング・座席表など）



02



デジタルコミュニティマネージャー

複数企業が集まって働くようなコワーキングスペースなどのリアルな場でのコミュニティ醸成を促すアプリケーションサービスです。1社の中でも利用可能で、社員同士のつながりづくりにも寄与します。

オフィスでの交流促進
（プロフィール確認・簡易メッセージ機能など）



03



デジタルオフィスコンシェルジュ

フリーアドレス化され、相談や雑談したいメンバーがどこにいるか分からないという課題を解決します。スマートフォンアプリを使ってオフィスビル内の居場所情報を取得し、「快適に働く」をサポートするサービスです。

ABW[®]な働き方を支援
（所在確認・オフィス利用率確認など）

※ABW（アクティビティ・ベースド・ワーキング）とは、働く人が仕事内容に合わせて、働く場所や時間を自由に選択できる働き方を意味しています。



サービスの詳細は
こちら

Case⁺ Connectedx®の導入事例

次世代型先進オフィスビルへのConnectedx®導入



©Forward Stroke inc.

導入ビル アーバンネット名古屋ネクスタビル（愛知県名古屋）

導入企業 NTT都市開発株式会社

次世代型先進オフィスビル「アーバンネット名古屋ネクスタビル」において、新たな働き方を支える最先端ICTの一つとして**Connectedx（コネクティッドクロス）**を導入いただいています。

ビル内に設置したIoTセンサ、AIカメラなどで収集した混雑状況や温湿度などのビル関連データをConnectedxに蓄積。ビル管理マネージャーは「**サジェストデータボード**」機能を用いて取得したデータをリアルタイムで一元的に把握でき、スタッフの最適配置や空調等設備のコントロールが可能です。ビルで働く人々は連携しているアプリやデジタルサイネージ上で、入居者専用ラウンジの混雑状況や温湿度、トイレの満空情報などを見ることができ、快適な

オフィスライフ、自身に合った働き方をConnectedxがサポートします。

入居者専用ラウンジでは、オプションサービス「**Connectedx デジタルコミュニティマネージャー**」を導入。サイネージやアプリからラウンジ内にいるワーカープロフィールを見ることができ、チャット機能で気軽なコンタクトが可能です。仕事や仕事以外の共通点をきっかけに会社の枠を超えたワーカー同士の繋がりを作り、新しい共創の機会を提供します。快適で豊かな環境づくりに寄与するConnectedxは、まちを利用する皆様とともに成長していく街づくりをお客様とともに実現します。

※「Connectedx®」はNTTコムウェア株式会社の登録商標です。
※商品およびサービスの内容は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※画像、イラストはあくまでイメージです。
※その他、記載されている社名、商品名などは、各社の商標または登録商標である場合があります。

「Connectedx®」の詳細はWEBで

<https://www.nttcom.co.jp/smartcity/connectedx/>

